## 参考文献

下記の文献類を参考資料として利用させていただきました。心から感謝申しあげます。

記

大河内正敏、人とその事業 (大河内記念会編)

科学者たちの自由な楽園 - 栄光の理化学研究所(宮田親平著、文藝春秋社)

長岡半太郎伝(板倉聖宣、八木江里、木村東作著、朝日新聞社)

長岡半太郎 (板倉聖宣著、朝日新聞社)

相対原理の実験方法(小野忠五郎、改造第4巻第12号)

長岡治男追悼録 (三井不動産株式会社)

櫻井錠二遺稿-思い出の数々 (櫻井錠二著、九和会)

一科学者の回想(佐藤正典著、化学同人)

全力疾走の人生・仁科芳雄 (科学振興仁科財団)

Y.Nishina's Letters to N.Bohr, G.Hevesy and others (仁科記念財団)

ドイツ近代科学を支えた官僚 - 影の文部大臣アルホーフ (潮木守一著、中公新書)

最後に帰ってきた科学者たち(岡部昭彦、学士会会報、日本学士会)

科学技術の基礎づくり-占領下日本1945~1952 (ボーエン・C・ディーズ著、河出新社)

昭和史の天皇-日本の原爆(読売新聞、昭和43年1月1日~)

「ドイツ潜水艦U-234」(日本放送協会)

新興コンツェルン理研の研究 (斎藤 憲著、時潮社)

アラジンの灯は消えたか (伏見康治著、日本評論社)

時代の証言 (伏見康治著、同文書院)

科学は国境を越えて(吉川秀夫著、三田出版会)

明治の化学者-その抗争と苦渋(廣田弘蔵著、東京化学同人)

ゲノムの敗北 - 知財立国日本が危ない! (岸宣仁著、ダイヤモンド社)

嵯峨根遼吉記念文集 (日刊工業新聞社)

朝永振一郎著作集 (みすず書房)

日本物理学会誌-特集:仁科芳雄生誕百年記念(日本物理学会)

星の王子さま宇宙を行く - 小田稔からのメッセージ (的川泰信著、同文書院)

青い星を追って-私の履歴書(日経サイエンス社)

あの日、あの時-科学技術庁40年の歩み(科学技術庁)

大阪真空機器50年史(株式会社大阪真空機器製作所)

動燃30年史(動力炉・核燃料開発事業団)

科研50年のあゆみ(科研製薬株式会社)

特集・理化学研究所60年のあゆみ(自然:中央公論社)

理化学研究所設立に関する委員会議事録(衆議院・科学技術振興対策特別委員会)

同 上 (参議院・商工委員会)

理研50年 (理化学研究所)

特殊法人理研30年史(理化学研究所)

10周年史(理化学研究所、ライフサイエンス筑波研究センター)

財団法人高輝度光科学研究センター10年史-SPring-8の歩み((財) 高輝度光科学研究センター)

放射光実験施設-フォトンファクトリー、現状と成果(文部省高エネルギー物理学研究所)

SR科学技術情報(財団法人高輝度光科学研究センター)

基本システム調査研究会報告書 - ライフサイエンス研究推進センター (仮称) のあり方についての説明 (理化学研究所ライフサイエンス推進部)

基本システム調査研究会報告書 - ライフサイエンス研究推進センター (仮称) のあり方について (理化学研究所ライフサイエンス研究推進部)

世界のCOE確立へ "国際重イオン科学センター" を建設~理研リングサイクロトロン10周年記念誌 (理化学研究所)

理研ニュース(理化学研究所広報室)

理化学研究所設立関係史ほか全史料(理研図書館及び理研記念史料室所蔵)

理化学研究所-60年の記録(理化学研究所)

#### 執筆者及び協力者一覧 (五十音順)

行

春

郎

男

彰

爽

彦

章

秀

博

宏

和

之

子

治

忠

希

博

雄

勉

\_\_

彦

\_\_

夫

子

夫

隆

子

緒

孝

久

生

朗

俊

夫

之

聡

堀

佑

司

澤 正 樹 河 原 正 会 青 柳 克 信 田 光 木 阿 部 岳 北 岸 達 部 知 子 村 英 阿 北 天 沼 宏 木 村 甘 利 俊 \_ 吉 良 有 馬 朗 人 グエン・D・ダン 哲太郎 飯 塚 幸 串 田 井 |||洋 工 藤 俊 栄 さおり 井 古 溒 III 中 池 和 彦 小 元 井 林 俊 石 利 和 小 石 Ш 哲 也 小 林 原 井 石 正 泰 駒 秀 市 |||道 齊 藤 亜友美 教 伊 藤 正 男 藤 茂 斎 伊 藤 裕 司 坂 内 富士男 井 上 賴 直 榊 佳 今 泉 洋 榊 原 裕 岩 崎 雅 彦 佐 藤 彩 岩 忠 久 佐 藤 田 研 上 原 みよ子 佐 藤 久 内 田 理 之 志 賀 麻 延 與 秀 人 宍 戸 武 大 石 篠 崎 大 熊 健 司 柴 田 大 熊 盛 也 真由美 清 水 大 坪 朋 美 光 霜 田 大 野 忠 夫 下山田 ちはる 整 大 森 城 石 俊 弥寿子 岡 崎 菅 沼 純 岡 田 富 次 杉 Ш 達 Ш 木 小 智 也 鈴 純 小 沢 顕 関 理 小 田 公 彦 関 根 弘 野 尾 了 \_ 高  $\mathbb{H}$ 紘 小長谷 明 彦 高 橋 勝 加賀屋 悟 高 橋 信 加 藤 重 高 橋 佳 治 門 脇 弘 樹 高 見 道 子 明 滝 剣 金 義 坪 上 宏 道 竹 市 雅 真 内 Ш 合 紀 武 上 伸 昭 崎 嘉 Ш  $\mathbb{H}$ Ш 美 代 島  $\mathbb{H}$ 

代 英 田 夫 中 朗 彦 田 中 麻衣子  $\mathbf{H}$ 田 中 正 朗 克 谷 谷 畑 勇 夫 農 泰 治 伝 徳 治 洋 岡 肥 土 義 治 手 陽 土 子 富  $\mathbb{H}$ 悟 豊 島 久真男 豊 田 浩 \_ 尾 美保子 長 中 澤 太 郎 中 嶋 俊 夫 中 西 章 平 中 根 良 中 野 明 彦 仲 光 佐 直 礼  $\stackrel{\frown}{-}$ 永 島 嶺 謙 忠 永 永 宮 正 治 中 山 孝 之 喜一郎 長 柄 難 波 進 波 南 直 樹 塔 正 久 H 袴 着 実 萩 尾 好 紀 林 﨑 良 英 原 雅 弘 東 君 坂 香 平 石 知 裕 廣 田 洋  $\mathbb{H}$ 栄 \_ 深 島 \_\_ 成 福 三喜男 島 福 尚 淳 介 藤 木 完 治 藤 正 原 彦 藤 孝 船 田 司 輝 古 屋 夫 星 野 美和子

彦 前 Ш 治 牧野内 昭 武 子 正 本 弘 増 彦 田 勝 桝 太三郎 田 松 尚 勝 松 崎 禎市郎 松 Ш 健 松 島 友 也 本 宏 松 松 本 寿 正 \_ 丸 Ш 瑛  $\equiv$ 木 義 郎 原 泰 水 光 尚 足 知 Ш 克 美 緑 宮 Ш 寿 夫 島 興 宮 龍 平 宮  $\mathbb{H}$ 親 武 藤 正 範 昭 七 元 永 森 荘 \_ 森 Ш 正 敏 矢 崎 淳 子 安 福 克 敏 矢 野 安 重 矢野倉 実 吹 雄 矢 英 Ш 勇 Ш 田 瑛 司 山  $\mathbb{H}$ 鏡 明 油 谷 泰 横 田 秀 元 之 横 山 茂 子 吉 垣 聡 肇 吉 識 吉 敦 田 男 吉 茂 田 吉 美代子  $\mathbb{H}$ 和 田 昭 允 之 和 田 智 渡 邊 功 雄 渡 辺 康

> 巻頭写真 (桜) 高橋 勝緒

## 理化学研究所史編集委員会

編集委員長 大熊 健司

編集委員 柴田 勉 土肥 義治 大河内 眞

(2004年10月~) 井上 賴直 藤原 正彦 加藤 重治

(2004年8月~) 小川 智也 関 理夫 矢野倉 実

(2004年6~10月)

# 編集後記

まず多くの方々に感謝を申し上げたい。八十八年の歴史を、恐れを知らずまとめてみましたが、これも理研に対する熱き思いをもつ多くの方々が、短期間にもかかわらず筆をとっていただいたからであります。そして、編集に直接携わった方々の努力のたまものによります。八十八年の歴史には、その間これを支えてきた方々の歴史である。今これを実感しているところであります。

巻のはじめに、和光に咲き匂う桜の写真一葉をおいてみました。けだし、この桜は八十八年の歴史を支えた人々の象徴であります。あまねく大事な方々にご登場していただけたかというと、残念ながらそうはなっていないおそれが多分にあります。また、理研の歴史は、その間の科学技術政策の歴史でもあるわけで、理研側の目で書かれたものと、理研の外からの立場で眺めたものとのちがいは当然あって、ここは理研の眼を優先させていただくことでお許しをいただきたいと思っております。全てこれらのことは編集を担った委員会の責任であり、ひたすら頭を下げるのみであります。

さて、八十八年を振り返り回想をふんだんに折りこんでみましたが、いかがでありましょうや。だれもが知っていそうで年月がたって埋もれわからなくなることはおうおうにしてあること。関係者の記憶のあるうちにしっかりと明記しておきたい。やがて理研百年もやってくる。百年を意識しつつ、今回の歴史の整理を行ってみたことも、事実であります。その分、大部になってしまったことは、否めないところでありますが、ご容赦いただきたい。回想、そして知新。振り返れば必ずや、それはこれから進むべき道標がみえてくるもの。改めてまた、大道を歩んでいきたい。

最後に、無理を承知でお骨折りいただいた方々に再度感謝を申し上げ、機を失することを恐れ、ここに野依理事長による「理研精神八十八年」との題を冠してまとめることとしました。ご叱正をいただきたい。

理化学研究所史編集委員会 委員長 大 熊 健 司

## 理研の事務所

[国内]

本所 〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1 TEL 048-462-1111

和光研究所 〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1 TEL 048-462-1111

<中央研究所>

<フロンティア研究システム>

フォトダイナミクス研究センター

〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉519-1399 TEL 022-228-2111

バイオ・ミメティックコントロール研究センター

〒463-0003 愛知県名古屋市守山区大字下志段味字穴ヶ洞2271-130 TEL 052-736-5850

<脳科学総合研究センター>

**筑波研究所** 〒305-0074 茨城県つくば市高野台3-1-1 TEL 029-836-9111

<バイオリソースセンター>

**播磨研究所** 〒679-5148 兵庫県佐用郡三日月町光都1-1-1 TEL 0791-58-0808

**横浜研究所** 〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-7-22 TEL 045-503-9111

<ゲノム科学総合研究センター>

<植物科学研究センター>

<遺伝子多型研究センター>

<免疫・アレルギー科学総合研究センター>

**神戸研究所** 〒679-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町2-2-3 TEL 078-306-0111

<発生・再生科学総合研究センター>

**駒込分所** 〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8 TEL 03-5395-2800

板橋分所 〒173-0003 東京都板橋区加賀1-7-13 TEL 03-3963-1611

東京連絡事務所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル 7 階 TEL 03-3211-1121

[海外]

理研RAL支所 (RIKEN Facility Office at RAL 英国) +44-1235-44-6802 理研BNL研究センター (RIKEN BNL Research Center 米国) +1-631-344-8095 理研-MIT脳科学研究センター (RIKEN-MIT Neuroscience Research Center 米国) +1-617-253-4955

## 理研精神八十八年

2005年 3 月20日発行

企画・編集:理化学研究所史編集委員会

発 行:独立行政法人理化学研究所

〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1

印刷・製本:株式会社シークコーポレーション

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-7